

【小学校の部】令和6年度「未来へのとびらオンライン教育支援室」が始まります!

対象者

欠席が長期継続している小学校5・6年生のうち、「未来へのとびらオンライン教育支援室」への登録を希望する者 ※ 授業は小学校5・6年生合同で行います。

コース

「未来へのとびらオンライン教育支援室」には2つのコースがあります。
 ・【みらとびコース】週2日（火・木）オンライン授業
 ・【みらチャレコース】週3日（火・木）オンライン授業+（金）「チャレンジデー」
 ※「チャレンジデー」は、自学自習、集団活動、個別相談等を行います。
 ※自分のペースに合ったコースを選択する。



目的

GIGA 端末を活用し、児童が「規則正しい生活習慣への改善につなげる」「コミュニケーションの基礎を身に付ける」「学習への興味・関心をもつ」ように支援することで、「社会的自立」と「自ら登校を希望した際の円滑な学校復帰」を目的としています。

実施内容

・【みらとびコース】は、「未来へのとびらオンライン授業」によって、「未来へのとびらオンライン教育支援室」の目的が達成できるよう工夫した、学年や教科の枠を超えた授業を小学校5・6年生合同で行います。
 ・【みらチャレコース】は、【みらとびコース】の内容に加え、「チャレンジデー」における自学自習、学習アプリによる学習、集団活動、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる相談対応等を行います。



授業実施日

【1日の活動例】

(火・木曜日)	(金曜日)
① 9:00 ~ 9:10 朝の会	① 9:00 ~ 9:10 朝の会
② 9:10 ~ 9:50 授業	② 9:10 ~ 9:50 学習・活動
③ 9:50 ~ 10:00 終わりの会	③ 9:50~10:00 終わりの会
④ 10:00 ~ 10:20 なんでもトークタイム	

実施期間

【プレ参加(ログインのみ)】

令和6年5月16日(木)8:30 ~ 17日(金)17:00 <<2日間>>

【本実施】

令和6年5月21日(火)~令和7年2月末



【申込みはこちらから】

URL

<https://forms.office.com/r/hMMbiiL8c9?origin=lprLink>

QRコード



申し込み締め切りは、**4月25日(木)**としますが、随時申し込み可能です。ただし、締め切りを過ぎて申し込みを希望する場合は、学校もしくは、不登校等支援センターに電話連絡してください。

ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】

不登校等支援センター
 担当: 中川 樋口
 連絡先: 641-1800

なんでも
Q&A

令和6年度

「未来へのとびら オンライン教育支援室」全般及び
【みらとびコース】について

Q オンライン授業に参加したら、出席になるの？

A オンライン授業に参加することで、学校への出席とすることができます。

Q 参加していることを他の人に知られたくないな。

A 参加していることを学校の友だちにお知らせすることはありません。安心して参加してください。

Q 授業の内容が難しくないか心配だな。

A みなさんが、興味をもって参加することができるよう工夫した授業を行います。

Q オンライン授業で、先生や他の参加者と話をしないといけないの。

A 参加児童同士で直接話をすることはありません。また、オンライン授業の先生とは、マイク機能で直接話をしてもよいし、話をするのが難しい場合は、チャット機能でやりとりすることもできます。

Q 毎回参加しないといけないの？時間の途中で参加してもいいの？

A 自分のペースに合わせて参加することができます。できるだけ、朝の会から参加してもらいたいですが、授業途中からの参加もできます。

Q 欠席が長期継続していないと参加できないの？教育支援室等に行っているけど・・・。

A 参加することができます。配布しているGIGA端末(タブレット)を通っている場所に持って行き、授業に参加することもできます。ただし、Wi-Fi環境が必要です。

Q オンライン授業を欠席する場合は連絡が必要ですか？

A 欠席連絡の必要はありません。個人タブレットのログイン状況で出欠を確認します。

【みらチャレコース】について

Q 【みらチャレコース】の自学自習で、どのような学習をすればいいですか。

A 9教科の勉強だけではなく、自分自身の学習の状況や興味関心に合わせて学習できます。

(例)・学習アプリ(e ボード等)の活用

- ・ワークや配布されたプリント
- ・作品作り(工作、絵、裁縫など)
- ・プログラミングや音楽

Q 【みらチャレコース】の集団活動では、先生や他の参加者と話をしないといけないの。

A 自分のペースに合わせて、マイク機能で直接話をしてもよいし、チャット機能でやりとりすることもできます。また、見るだけの参加でも構いません。

Q 【みらチャレコース】の個人相談はどのようにしたら受けられますか。

A 授業終了後に毎回記入してもらう「振り返りシート」の中に、個人相談や話を聞いてほしい等の項目があります。そこに記入してもらえば、相談日、時間をお知らせします。相談は、オンライン上の個別の学習部屋で行いますので、他人から聞かれたり、のぞかれたりすることはありません。緊急な場合は、オンライン担任やスタッフにマイクやチャットで直接伝えてください。

その他質問等があれば、お気軽にご連絡ください。



下記の確認事項等について 申込みフォーム内にて同意していただく必要があります。また、保護者の方はお子様と一緒にご確認ください。学校が申込みを行った場合は、同意したこととみなします。

両コースともに、学校から配布されているGIGA端末(タブレット)を使用します。(スマートフォンは不可です。) 設定や使い方、オンライン授業の約束事などの詳細については、申し込み後、プレ参加(ログインのみ)の日の前までに学校を通じてお知らせします。

★以下の内容については、申込みフォーム内に記載があります。ご確認ください。

【確認事項】

- ① 配信される教材は、授業のみで許可されているものが多いため、著作権上 SNS 等で共有することは禁じられています。また、教員が作成した教材は、学校・教員の著作物になるため、学校・教員の許可なく配布・共有することはできません。
- ② 不登校等支援センターで授業の様子を録画します。録画された動画は、出欠の確認及び教職員の研修、「みらとび」への参加を検討している保護者等に視聴させることがあります。その際、個人情報に関する部分については編集したものを使用します。

【お守りいただくこと】

- ① オンライン授業の画面上で授業を受講している他の生徒や担当教員を本人の許可なく勝手に撮影・録画しません。(PC・スマートフォンのスクリーンショット保存やカメラ・スマートフォンによるカメラ撮影も撮影になります。)
- ② 撮影した写真や動画を他者に配布したり、SNS で共有(一部改変した場合も含む)したりすることは行いません。
- ③ 授業内容を勝手に録音・録画したものを YouTube などの動画投稿サイトに保存したり公開したりすることはしません。
- ④ 個人情報の保護に反する行為は、十分に注意します。

※ 以上の内容について、保護者の皆様はお子様と一緒にご確認をお願いします。

「未来へのとびらオンライン教育支援室」 「みらとび通信」

令和5年度
第 1号

発行日：令和5年6月9日
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーション能力の基礎を身に着ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

「みらとび」の概要

【小学校】
○小学校5・6年生を対象
○毎週火・木曜日に配信
(朝の会・40分授業・
終わりの会など)

【中学校】
○中学校1・2・3年生を対象
○毎週月・水・金曜日に配信
(朝の会・40分授業×2・
終わりの会など)

令和5年度
「未来へのとびらオンライン教育支援室」
スタート!



5月22日(月)【中学校の部】・25日(木)【小学校の部】の
始業式を行い、令和5年度の「未来へのとびらオンライン教育
支援室」がスタートしました。この「みらとび通信」では、
「みらとびデー(授業)」を中心にお知らせします。

【英語の授業の様子】

タブレットやビデオカメラを使って、
配信しています。



【始業式・スペシャルコンサート】

学期ごとに始業式・終業式や修了式も行っています。
始業式の後には、ピアノとマリンバのスペシャルコンサートも
行いました。



校長「ジジィ」と
呼ばれています。

【授業の様子(チャットやリアクション)】

参加している児童生徒には、このように見えています。

授業者は、タブレットの
向こうにいる児童生徒
を想像しながら授業を
しています。

オンライン担任も授業
をサポートしながら、
子どもと一緒に楽し
んでいます。

【中学校 理科の授業を「スペースLABO」から配信しました】

光の性質について学習するとともに、天体望遠鏡の仕組みと
月の見え方についても学習しました。



令和5年度は、スタジオ以外の場所から数多く配信する予定です。
今回は、日産自動車九州からの配信を予定しています。

休けいタイム

水分をとってください!
何かあればチャットに!

児童生徒からの
リアクションが
たくさん!

チャットの内容が
表示され、児童生徒
と授業者、児童生徒
相互でやり取りをし
ています。

【問い合わせ先】
北九州市教育委員会
不登校等支援センター
TEL 641-1800

詳細について
は、こちらにア
クセスを!



「未来へのとびらオンライン教育支援室」
『みらとび通信』

令和5年度
第2号

発行日：令和5年6月28日
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーションの基礎を身に着ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

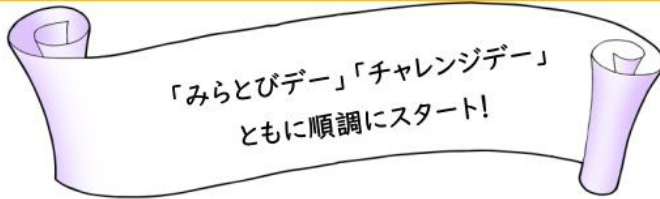
「みらとび」の概要

【小学校】

- 小学校5・6年生を対象
- 毎週火・木曜日に配信
(朝の会・40分授業・
終わりの会など)

【中学校】

- 中学校1・2・3年生を対象
- 毎週月・水・金曜日に配信
(朝の会・40分授業×2・
終わりの会など)



令和5年度の「未来へのとびらオンライン教育支援室」がスタートして、約1カ月が経過しました。

今年度は登録者数も多く、毎回の授業では、活発なチャットやリアクションで、授業者とのコミュニケーションがしっかりとれるようになってきています。また、「チャレンジデー」においては、自学自習室内で、カメラやマイクをONにしてスタッフと交流したり、SC・SSWに相談したりする生徒が増えてきました。

【小学校の部国語科の授業】



2つの短歌のうち、あなたが好きな方はどっち?

今年度最初の国語科の授業は、「短歌」の学習でした。「5・7・5・7・7」のリズムで表現された世界を一人一人の感じ方を大切にしながら鑑賞しました。慣れてくると、自分で作った短歌をチャットで見せてくれる児童生徒もいました。その表現力には、スタッフもびっくりしました。

【中学校の部チャレンジデー】

チャレンジデーは、基本的に火・木曜日に実施しています。火曜日は、1時間目が自学自習、2時間目がSC・SSWが中心になって集団活動を実施しています。また、木曜日は、1・2時間目とも自学自習を実施し、2時間目に次週の学習計画を立てています。

担任の小田です。輝ちゃんと呼んでください。

SCの安田です。まいまいと呼んでください。



SSWの福田です。あっちゃんと呼んでください。

生徒の悩みに、SC・SSWの2名体制で対応しています。

【問い合わせ先】

北九州市教育委員会
不登校等支援センター TEL 641-1800

詳細については、こちらにアクセスを!



【児童生徒の授業の振り返りが見られるようになりました。】

「みらとび」の授業に参加した児童生徒の振り返りを、チームスの『令和5年度小学校「みらとび」振り返り』『令和5年度中学校「みらとび」振り返り』にアップしています。児童生徒の日々の頑張りを、家庭訪問や保護者会で価値づけしていただくと、子どもたちの励みになると思います。ぜひよろしくお願ひします。具体的な参照方法につきましては、教頭先生にお尋ねください。上記チームには関係小・中学校の教頭先生を登録しています。

※「みらとび」の授業に参加し、振り返りを提出してくれた児童生徒のもののみアップしております。

【仲先生の読書講座】

「本の世界を旅しよう」をテーマに、小・中学校の部、年間合わせて25回実施の予定です。内容は、読み聞かせ、本の紹介等を中心に楽しい授業を行っています。



今回は『あめがだーいすき』『おとうさんはウルトラマン』などの本を楽しみました。



「未来へのとびらオンライン教育支援室」
『みらとび通信』

令和5年度
第6号

発行日：令和5年10月30日
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーションの基礎を身に付ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

「みらとび」の概要

【小学校】

- 小学校5・6年生を対象
- 毎週火・木曜日に配信
(朝の会・40分授業・
終わりの会など)

【中学校】

- 中学校1・2・3年生を対象
- 毎週月・水・金曜日に配信
(朝の会・40分授業×2・
終わりの会など)

令和5年度
「未来へのとびらオンライン教育支援室」
10月外部施設からの授業配信

10月3日(火)「北九州市漫画ミュージアム」、10月20日(金)「北九州モノレール企救丘総合基地」より、授業配信を行いました。

【北九州市漫画ミュージアム】

北九州市漫画ミュージアムは、地元ゆかりの漫画家を中心に、幅広く漫画作品と関連資料を収集・保存し、漫画の特性や魅力を伝えていく施設です。当日は、2名の学芸員の方に館内を案内していただきました。



館内に入ると、松本零士さんの作品が出迎えてくれました。



北九州市出身の漫画家が実際に使っていた仕事机や道具がありました。

漫画の背景の前でポーズをとると、漫画の登場人物になった気持ちが味わえます。



「漫画タイムトンネル」には、1945年から2012年までの漫画を展示しています。

たくさんの原画が保管されていました。



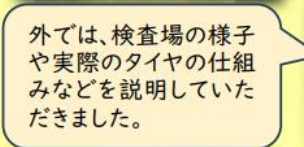
【北九州モノレール企救丘総合基地】

企救丘総合基地は、モノレール専用の車両基地です。車両と乗客の安全を守るために、補修や点検を行っている施設です。

当日は、心配だった天気も何とか回復し、屋外からの配信も予定通りに行うことができました。普段は見たり体験したりすることのできないモノレールの「秘密」をたくさん教えていただきました。



なかなか乗れない先頭車両からの景色や洗車の状況を見ることができました。



外では、検査場の様子や実際のタイヤの仕組みなどを説明していただきました。



子どもたちには、このように見えています。チャット画面には、感想や質問がたくさん送られてきました。質問の中には、職員の方を悩ませるような専門的なものもありました。

【問い合わせ先】
北九州市教育委員会
不登校等支援センター
TEL 641-1800

詳細については、こちらにアクセスを!

